

お知らせ
(経済, 大学同時)

令和3年6月25日
京都市産業観光局
〔産業イノベーション推進室〕
TEL 075-222-3324
(公財)京都高度技術研究所
〔京都市ライフイノベーション創出支援センター〕
TEL 075-950-0880

令和3年度 京都発革新的医療技術研究開発助成事業の採択結果について

京都市及び(公財)京都高度技術研究所では、医療分野における新技術・新産業の創出を図ることを目的に、市内の大学研究者及び中小企業者を対象として、革新的な医療技術に関する研究開発に助成を行う「京都発革新的医療技術研究開発助成事業」を実施しています。

この度、本事業において、助成対象事業の募集を行ったところ、51件の応募があり、審査委員会での審査の結果、24件を採択しましたのでお知らせします。

1 採択結果

| | 応募 | 採択 |
|-------|-----|-----|
| 大学研究者 | 34件 | 16件 |
| 企業 | 17件 | 8件 |
| 合計 | 51件 | 24件 |

2 採択一覧

(1) 大学研究者 16件

| 大学・研究者名 | 事業テーマ | 助成予定額 (千円) |
|-------------------------------|------------------------------------|---------------|
| 京都大学大学院 生命科学研究科 教授 原田 浩 | 悪性かつ治療抵抗性の低酸素腫瘍画分をモニターする体外診断薬の開発 | 1,300 |
| 京都大学大学院 農学研究科 教授 佐々木 努 | 脂肪肝への介入法の開発 | 1,300 |
| 京都大学大学院 工学研究科 教授 山本 量一 | コンピュータシミュレーションによる新規医用材料開発の高精度・高効率化 | 1,300 |

| | | |
|------------------------------------|--|--------|
| 京都大学大学院 医学研究科 教授 中本 裕士 | 前立腺がん診断の最適化・汎用化に向けた新規 PSMA PET 診断剤 “ ^[18F] FSU880 “の製造システムの構築 | 1, 300 |
| 京都大学大学院 医学研究科 講師 森 由希子 | 化学療法に伴う末梢神経障害の発症を予防する機器の開発 | 1, 300 |
| 京都大学大学院 医学研究科 助教 岸本 曜 | 咽喉頭癌に対する経口的鏡視下手術用鉗子の開発 | 1, 300 |
| 京都大学大学院 エネルギー科学研究科 助教 藪塚 武史 | 迅速な骨組織再生を可能にするテーラーメイド型 3D 造形人工骨の開発 | 1, 300 |
| 京都大学 医学部附属病院 講師 宇座 徳光 | 胆管癌診断における新規デバイスデリバリーシステムの開発とその有用性の検討 | 1, 300 |
| 京都大学 医学部附属病院 准教授 池口 良輔 | 手指動作を定量化するための動作解析装置の開発 | 1, 300 |
| 京都府立医科大学大学院 医学研究科 講師 妹尾 恵太郎 | フレイル予防 VR プログラムの生体センサーシステム開発 | 1, 300 |
| 京都府立医科大学大学院 医学研究科 助教 星野 温 | 高親和性改変 ACE2 によるウイルス変異抵抗性 COVID-19 治療薬の開発 | 1, 300 |
| 京都府立医科大学大学院 医学研究科 講師 笠井 高士 | ダウン症候群患者における認知症の早期発見アプリケーション開発 | 1, 300 |
| 京都府立医科大学大学院 医学研究科 助教 森井 芙貴子 | パーキンソン病の遠隔診療を可能にするウェアラブル歩行機能モニタリングツールの開発 | 1, 300 |
| 京都府立医科大学大学院 医学研究科 講師 素輪 善弘 | 体外培養ミニ乳房 (iPATs) を用いた新しい乳房再建・増大法の開発 | 1, 300 |
| 京都工芸繊維大学 応用生物学系 教授 小谷 英治 | 昆虫発現系によるウイルス感染症対策のための機能性繊維の提案 | 1, 300 |
| 京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授 石田 昭人 | DNA アプタマーを用いる電気化学センサ用電子移動媒体の開発 | 1, 300 |

(2) 企業 8件

| 企業・代表者名 | 事業テーマ | 助成予定額 (千円) |
|--|---|---------------|
| 株式会社イクスフォレストセラピューティクス 代表取締役社長 CEO 檜田 俊一 | RNA 構造標的医薬品開発基盤構築に向けた RNA 構造-低分子の大規模相互作用情報の取得 | 1,000 |
| 株式会社ビークル 代表取締役 郷 保正 | 新規抗体検出プローブとそれを利用した診断用の抗体測定系の開発 | 1,000 |
| HiLung 株式会社 代表取締役 永元 哲治 | 細胞間相互作用を標的化可能な呼吸器疾患創薬システムの開発 | 1,000 |
| 株式会社ビーエムジー 代表取締役 玄 丞侏 | 細胞増殖因子を徐放する自己分解型接着性ハイドロゲルの開発 | 1,000 |
| リジェネフロ株式会社 代表取締役 石切山 俊博 | 常染色体優性多発性嚢胞腎 (ADPKD) に対する新規治療薬探索のためのプラットフォーム構築 | 1,000 |
| 株式会社バイオベルデ 代表取締役 玄 優基 | ヒト幹細胞用新規冷蔵保存液の開発 | 1,000 |
| 株式会社マリ 代表取締役 瀧 宏文 | 非接触睡眠評価装置の実現を目指した市販ミリ波レーダを用いた心拍間隔計測装置・ソフトウェアの開発 | 1,000 |
| 株式会社パッションナリア 代表取締役 大橋 弘昭 | 細胞分析に関するデータ解析のプラットフォームとなるソフトウェアの開発 | 882 |

(参考) 京都発革新的医療技術研究開発助成事業

1 目的

市内の大学研究者及び中小企業者を対象に、今後成長が期待される再生医療をはじめとするライフサイエンス分野において、新たな医療機器や医薬品等の創出につながる研究開発に助成を行うことで、新規事業展開等の「きっかけ」を提供し、市内ライフサイエンス産業の振興を図る。

2 対象事業

以下のア～エの分野の研究開発。

- ア 医療機器・医用材料，医薬品・診断薬，体外診断薬・機器（I V D）
- イ 再生医療
- ウ 健康・介護・リハビリ機器
- エ その他医療技術に関するもの

3 助成率・助成金額

(1) 助成率：100%

(2) 助成金額：上限100万円

(ただし、大学研究者で間接経費を含む場合は、上限130万円)

4 募集期間

令和3年4月1日（木）～4月22日（木）

5 助成期間

助成金交付決定日～令和4年2月末日（単年度）

6 採択実績

本助成事業については、今年度で11年目を迎え、これまで応募671件、そのうち採択198件と、多くの大学研究者、中小企業者に活用いただいている。

(直近3箇年の実績)

| | | |
|--------|---------|---------|
| 令和2年度 | 申請件数69件 | 採択件数19件 |
| 令和元年度 | 申請件数73件 | 採択件数18件 |
| 平成30年度 | 申請件数57件 | 採択件数17件 |

※ 令和3年度から本市のふるさと納税型クラウドファンディング「iPS細胞をはじめとした再生医療技術の実用化に向けた研究開発への支援」による寄附金を本事業の事業費の一部に活用しています。

(参考) 令和2年度クラウドファンディングの特設ページURL

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/964>